**タンザニア・ビジネスニュース（２０２３年１１月分）**

**１　タンザニア一般事項（政治、社会等）**

1. **国民皆保険修正法案提出（２日付、シチズン紙）**

１日、財源の不透明さが理由で審議差し戻しとされていた国民皆保険の修正案が再提出された。修正案によると、財源は炭酸飲料、酒類、化粧品、ギャンブル、電子取引等にかかる税金から賄われる予定。

1. **サミア大統領、アンゴラ訪問（５日付、大統領府公式X）**

４日、サミア大統領は南部アフリカ共同体（SADC）緊急首脳会合のためアンゴラを訪問。同会合でSADCはコンゴ民主共和国への平和維持部隊の派遣を決定。

1. **サミア大統領、モロッコ訪問（８日付、大統領府公式X）**

８日、サミア大統領はアフリカ投資フォーラムのためにモロッコを訪問。

1. **サミア大統領、サウジアラビア訪問（１０日付、大統領府公式X）**

１０日、サミア大統領はサウジアラビア・アフリカ諸国会合のためサウジアラビアを訪問。

1. **マカンバ外相、オランダ訪問（１５日付、外務・東アフリカ協力省公式X)**

１３日、マカンバ外相はタンザニア・オランダビジネスフォーラムのためにオランダを訪問。

1. **マカンバ外相、フランス訪問（１６日付、外務・東アフリカ協力省公式X)**

１６日、マカンバ外相は３日間の日程でフランスを訪問し、経済・開発問題を中心に政府高官と会談。

**２　経済**

1. **ドル不足が緩和しつつある（１日付、シチズン紙）**

金融政策委員会(ＭＰＣ)によると、直近の外貨準備高は、国が定めた基準を上回る約４．５カ月分となり、ドル不足が緩和。観光、鉱物、製造及び換金作物からの外貨収入増加がドル不足緩和の要因。

1. **中国企業、タンザン鉄道改修事業にむけて交渉開始（４日付、シチズン紙）**

中国政府は、タンザン鉄道改修事業のプロジェクト受注を目的に、中国土木行程公司(ＣＣＥＣＣ)をタンザニア政府に紹介。タンザニアとザンビア政府は、両国間の関係を深化すべくタンザン鉄道改修に昨年合意。

1. **なぜタンザニア経済は６．１％の成長を見込んでいるのか（６日付、シチズン紙）**

ＩＭＦの報告書によると、タンザニアは、ルワンダに次ぎアフリカで２番目に高い経済成長(２０２４年、６．１％)を実現見込み。タンザニア政府は、ＰＰＰプロジェクトや投資誘致の拡大を経済成長の要因として指摘。

1. **来年度予算案、４７兆シリングか（７日付、デイリーニュース紙）**

ンチェンバ財務大臣は、来年度の政府予算案の総額が４７兆シリングとなる旨公表。歳入の内訳は、国内収益３４．４兆シリング(７３％)、海外市場からの借入６．１兆シリング(１３％)、開発パートナーからの拠出４．３兆シリング(９％)、国内市場からの借入２．６兆シリング(５％)の想定。

1. **カイゼン、公営企業の企業文化と生産性に寄与（９日付、ガーディアン紙）**

タンザニア機械・製造・デザイン公社(ＴＥＭＤＯ)役員は、２０２１年にカイゼン方式を導入以降、生産性が向上しただけでなく、最適化を志向する企業文化が醸成された旨ＪＩＣＡ、日本大使館代表及び報道陣に対し報告。

1. **タンザニア、天然ガスの輸出に関しウガンダと合意（１０日付、デイリーニュース紙）**

ビテコ副首相兼エネルギー大臣は、ウガンダへの天然ガス輸出に関し、同国と二国間合意を締結した旨発言。両国は来年フィージビリティスタディを実施予定。

1. **タンザニアとルーマニア、両国間の経済関係の深化に合意（１８日付、シチズン紙）**

ヨハネス・ルーマニア大統領は、１６日から１９日にかけてタンザニアを訪問。両首脳は、農業・鉱業・製薬・災害対応・学術協力について討議し、２件のMOUを締結。

1. **２０２３年度第一期（７月～９月）のＦＤＩ額、前年比倍増（１８日付、シチズン紙）**

ＴＩＣ（タンザニア投資セクター）によると、２０２３年度第一四半期のＦＤＩ額は、前年同時期比５．２億ドルから倍増し、１０．５億ドル。農業・経済インフラ・製造・商業用不動産が、最もＦＤＩ流入額が多いセクター。

1. **ＴＩＣ、８分野に投資を誘致（２３日付、シチズン紙）**

ＴＩＣの２０２３年度第一期（７月～９月）四半期報告書は、法人税減税などの優遇措置を紹介しつつ、製薬、小麦、組み立て車両、パーム油、肥料、産業用天然資源、組み立て携帯通信機器及びフラットアイロンの８分野に投機機会がある旨強調。

1. **Baridi Baridi社：環境負荷が低いエアコン供給におけるゲームチェンジャー（２７日付、シチズン紙）**

タンザニアにおける環境問題への取り組みとして、環境負荷が低いエアコンのサブスク事業を展開するBaridi Baridi社を紹介。

1. **ＬＡＴＲＡ、シーズン前に公共バス運賃の値上げを公表(２８日付、ガーディアン紙)**

陸上輸送規制局(ＬＡＴＲＡ)は、投資コストや原油価格の高騰を受け、１２月８日以降、都市圏における公共バスの運賃を１０％以上値上げする旨公表。

**３　開発協力**

1. **IMF、約1億5,000万米ドルの融資を検討（５日付、デイリーニュース紙、シチズン紙）**

タンザニアとIMFは、延長融資枠の下、約1億5,000万米ドルの融資に係る担当者レベルの合意を締結。今後数週間以内にIMFの経営陣と理事会にかけられる見込み。

1. **世銀、ドドマ州コングワ県の水供給事業に約2.4億シリングを投入（14日付、デイリーニュース紙）**

世銀は、ドドマ州コングワ県の水供給事業に約2.4億シリングを投入。安全な水・衛生環境の提供を目指す。

1. **USAID、政府の農業イニシアチブに１億ドルの投資を予定（15日、シチズン紙）**

USAIDは、政府の農業イニシアチブ（Building a Better Tomorrow：BBT）に１億ドルの投資を予定。農業政策、食品安全、食糧保管等の向上を目指す。

1. **USAID、イリンガ州の地域拠点病院に1.7億米ドル相当の生体認証装置を供与（16日付、ガーディアン紙）**

USAIDは、イリンガ州の地域拠点病院に1.7億米ドル相当の生体認証装置を供与。HIV/AIDS患者の登録に使用される。

1. **EU、NGOに対する992万ユーロの贈与契約に調印（17日付、デイリーニュース紙、ガーディアン紙）**

EUは、気候変動対策の一環として、NGOに対する992万ユーロの贈与契約に調印。

1. **蘭、ムシンバジ流域開発事業に対する3000万ユーロの無償資金協力協定に調印（30日、デイリーニュース紙）**

蘭は、ムシンバジ流域開発事業に対する3000万ユーロの無償資金協力協定に調印。同事業は、世銀及びスペインからも共同融資を受けている。洪水の影響を軽減し、持続可能な都市開発を促進する。

**４　東アフリカ共同体**

1. **南スーダン、サミット前にＥＡＣへの債務を返済か（１５日付、シチズン紙）**

２３日から２４日にかけて開催されるＥＡＣサミット前に、南スーダン政府は未拠出であった７００万ドルの債務を拠出した旨公表。なお、キール・南スーダン大統領は次期ＥＡＣ議長に就任予定。

1. **ソマリアのＥＡＣ加盟が意味するものとは（２５日付、シチズン紙）**

アルーシャで開催された２０２３年度ＥＡＣサミットにて、ソマリアのＥＡＣ加盟が正式に承認。ＥＡＣはソマリアのアデン湾交易や１，５００万人の人口を圏内に包摂することになり、経済規模の拡大が見込まれる。キール・南スーダン大統領がンダイシミエ・ブルンジ大統領に代わってＥＡＣ議長に就任。

**５　治安関係**

**（１）麻薬取締執行局、大量の大麻を押収（７日付、News Ghanaオンライン版）**

麻薬取締執行局（ＤＣＥＡ）は９月～１０月までのダルエスサラームの沿岸部及び南部高地帯国境沿いの取り締まりにて４２３．５４ｋｇの大麻を押収したと発表。また、麻薬の不法所持に関連して１６人の容疑者を拘束したと述べた。

**（２）麻薬取締執行局、製菓会社等を摘発（７日付デイリーニュース紙）**

麻薬取締執行局（ＤＣＥＡ）は、クッキーとトマトソースに大麻の成分を混ぜたとして、ダルエスサラームのＫａｗｅ地区にある製菓会社とトマトソース製造会社を摘発。この２つの施設は、地元で「スカンカ」と呼ばれる猛毒の大麻の一種「テトラヒドロカンナビノール（＊向精神薬系）」を菓子、スイーツ、ジャム、トマトソースに混ぜていたことが判明した。

**（３）アフリカ連合（ＡＵ）、テロ活動への資金調達に懸念表明（９日付ガーディアン紙）**

ＡＵはアフリカにおけるテロ活動の持続的な資金調達に深い懸念を表明。ＡＵ平和安全保障理事会はコミュニケの中で、テロ活動の持続的な資金調達、特にテロと麻薬取引、鉱物・天然資源の不正な開発・取引を含む多国籍組織犯罪との結びつきが強まっていることに深い懸念をもって留意する旨述べた。

**（４）アルーシャ州警察が窃盗・麻薬取引犯等を逮捕（１６日付ニパシェ紙）**

アルーシャ州警察は、窃盗や麻薬取引を含む様々な犯罪に関与した疑いで１８８人を逮捕。同州警察本部長代理は、今年１０月１３日から１１月１３日までの１ヶ月間にわたる犯罪者撲滅作戦で摘発した旨発言。

（了）